

## 関西支部 第501回航空宇宙懇談会

主催：日本航空宇宙学会関西支部

共催：京都大学大学院工学研究科（予定）

日時：2026年7月24日（金）15:15～17:15

会場：京都大学 工学研究科 C3棟 講義室1  
(b1N01)

〒615-8540 京都市西京区京都大学桂 C3棟  
交通アクセスは下記URLをご覧ください。  
できる限り公共交通機関をご利用下さい。  
<http://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/access/katsura>

講演：

### 1 「局在熱源により誘起される

マイクロ・ナノスケールの界面熱流体现象」  
京都大学大学院工学研究科  
航空宇宙工学専攻 准教授  
辻 徹郎 氏

微細加工電極のジュール加熱や集光レーザーの光熱変換により、流体中にマイクロ・ナノスケールの局在熱源を形成できる。熱源を局在化すると流体中には巨大な温度勾配が生じ、その大きさは典型的に1mmあたり100度以上におよぶ。本講演では、このような巨大な温度勾配によって駆動される流体・固体界面近傍の流れ（熱浸透）と物質輸送（熱泳動）について、講演者らの最近の研究に基づき、実験と理論の両面から進展を紹介する。このような界面熱流体现象の理解は、航空宇宙工学に現れるような極限環境における流体運動の解析や材料開発に資する基盤研究課題であるが、分子スケールから巨視的スケールに渡るマルチスケールの問題であるため基礎的知見が不足している。本講演ではとくに、局在熱源による異種粒子の選択的分離法の紹介、集光レーザーを用いた粒子捕捉や局所加熱といった光学技術を応用した実験計測、界面熱誘起流体现象の運動論モデルについて概説する。

### 2 「ヘリコプターの基礎とエアバス・

ヘリコプターズ・ジャパンの事業展開」  
エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン株式会社  
業務本部 技術部 耐空性管理課 主席  
西垣 小夜 氏

航空業界の中でもニッチな分野であるヘリコプター市場において確固たる地位を築いているエアバス・ヘリコプターズならびにその日本におけるカスタマーセンターであるエアバス・ヘリコプターズ・ジャパンの沿革と現在の事業展開について、ヘリコプターの用途やエアバス・ヘリコプターズ・ジャパンにおける改造事例などにも触れながら紹介する。続いて、安全な飛行のためのヘリコプターの機体構造や装備品に加え、その複雑な飛行原理とそれを安全に実現するためのメカニズム、操縦方法について、実機の写真や動画を使いながら解説する。

参加費：

無料（参加は会員に限りません。周りの方や学生の皆様にもお伝えください。）

開催形態と登録：

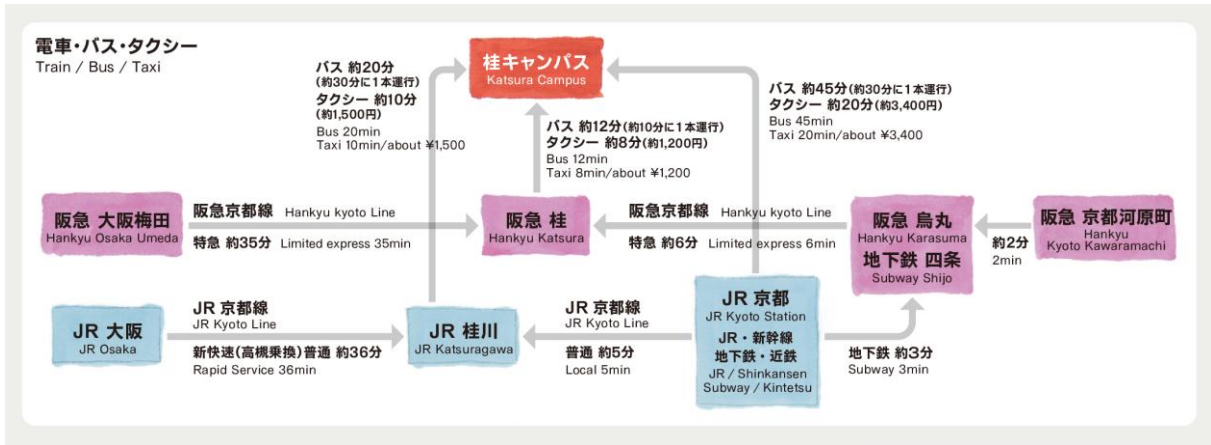
対面とZoom配信のハイブリッドで行います。  
参加登録は7月17日（金）までに、関西支部ホームページよりお願いいたします。

<https://branch.jsass.or.jp/kansai/>

問合せ先：

〒604-8511 京都府京都市中京区西ノ京桑原町1  
株式会社島津製作所  
航空機器事業部 技術部  
日本航空宇宙学会2026年度関西支部事務局  
E-mail: [jsass\\_kansai2026@group.shimadzu.co.jp](mailto:jsass_kansai2026@group.shimadzu.co.jp)

# 交通アクセス



引用元：「京都大学工学部・大学院工学研究科」

<https://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/access/katsura>